

『気密性が高い家』で”夏は涼しく、冬は暖かい” 健康的で快適な暮らしを実現します！

・高断熱プラス高気密

ビルドエフの家はZEH基準以上の高断熱住宅です。しかしながら、断熱性能が高い家であっても、家に隙間があつては、その断熱性能を100%発揮することはできません。

家全体の隙間面積を小さくし、気密性能も高めることで魔法瓶のように”夏は涼しく、冬は暖かい”快適な家になるのです。



なるほど、気密性が高くないと
断熱性能は生きてこないんだね！



・高気密住宅のメリット

省エネ性能が高い

高気密住宅は外気の影響をうけにくく、冷暖房の効率が向上します。これにより、光熱費の削減が期待できます。

快適な室内環境

隙間風が軽減するので、一度設定した室温を長時間維持できます。冬は暖かく、夏は涼しい快適な住環境を実現します。

健康への配慮

家の中の温度差が少ないため、ヒートショックリスクが軽減され、高齢者や小さな子供がいる家庭にとって安心です。

お部屋の空気が新鮮

隙間風が多いと設計通りの換気が実現できず、お部屋に汚れた空気が滞りやすくなります。気密性能を高めることで換気効率が上がり、計画的2~4時間換気が可能になります。



* C値とは「相当隙間面積」とも呼ばれ、住宅の気密性能を数値で表したもので、具体的には、建物の床面積あたりどれだけの隙間があるかを、cmで示します。

